



2024年12月26日

各位

鶴見サンマリン株式会社

バイオ燃料の輸送・供給を通じたカーボンニュートラル推進への取組みについて
～当社外航船・内航船タンカーにて実施～

鶴見サンマリン株式会社(本社:東京都 社長:宍倉 俊人、以下「当社」)は、三菱商事エネルギー株式会社(本社:東京都 社長:松下 剛)が推進する次世代燃料供給事業の一環として、当社外航船による国外からのバイオ燃料の基材(FAME)の輸入、及び当社内航船によるバイオ燃料のバンカーリングを実施しましたのでお知らせいたします。

① バイオ燃料基材の輸入

実施日	2024年9月4日
出荷地	韓国
納入地	小名浜港
輸送品	FAME(脂肪酸メチルエステル)
輸送船	当社外航船“CRANE VESTA”(外航ケミカル 6500T 積載船、船主:伯方造船)

② バイオ燃料のバンカー(Ship to Ship 方式による船舶燃料供給)

実施日	2024年12月9日
出荷地	小名浜港
納入地	横浜港大黒 C-4 ターミナル
バンカー対象船	川崎汽船(株)運航船 “VIKING OCEAN”(自動車専用船)
輸送品	バイオ重油燃料(B24)
バージ船	当社内航船“飛菱”(内航黒油 1200KL 積載船、船主:TS マリン)

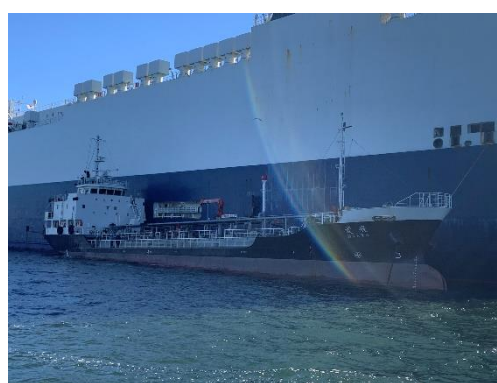
今回補油したバイオ重油燃料は、通常の C 重油に廃食油を原料とする「FAME」をブレンドして作られたもので、従来の船舶燃料と比較して温室効果ガスの排出削減に寄与します。

当社は今後とも、海運業界の低炭素化・脱炭素化に向けた取組みを進めることで、カーボンニュートラル社会の実現に向けた物流インフラの重要な役割を果たしてまいります。

【小名浜港での納入作業】



【横浜港でのバンカリング作業】



「私たちはエネルギーの輸送を通じて社会に貢献します」

鶴見サンマリン株式会社

【本件に関するお問い合わせ先】

内航第二グループ TEL : 03-3591-1135 E-mail : naiko2@trsm.co.jp